



## 第1輸送航空隊副司令 山本1佐着任

11月10日(月)第1輸送航空隊副司令として、航空幕僚監部より山本 仁(しのぶ)1等空佐が着任されました。

### 【着任挨拶】

第1輸送航空隊は、25年前に初の輸送機部隊として勤務し、自らを育ててくれた部隊であり、この地で再び勤務できる事を光栄に感じております。皆様の期待と信頼にお応えすべく、隊員一丸となって邁進してまいります。引き続き変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



## 第1輸送航空隊副司令 玉越1佐離任



11月7日(金)第1輸送航空隊副司令の交代に伴う離任行事を行いました。およそ2年間にわたる小牧基地での勤務、お疲れ様でした。新天地での更なるご活躍を祈念致します。

## 県営名古屋空港「空の日」フェスタ2025



小牧基地は11月16日(日)に「空の日」・「空の旬間(じゅんかん)」記念事業として行われた「県営名古屋空港「空の日」フェスタ2025」を支援し広報活動を実施しました。当日は、名古屋空港側からバスで移動してきた一般の方120名が、基地駐機場に展示したKC-767、K/C-130H、UH-60Jの3機の航空機及び10000級救難消防車を見学しました。参加者は普段は入ることのできない立ち入り禁止エリアをバスで通行し、滑走路等を横断して小牧基地に来場しました。展示機が近づいてくると、期待していた以上のワクワク感に高揚し、バスを降りる際は満面の笑みを浮かべて、各機の説明に熱心に耳を傾け、展示機等に見入っていました。また、エアポートウォーク名古屋3階イベントステージにおいて様々なステージイベントが催される中、小牧基地からは航空救難団救難教育隊のPJ(救難員)2名が参加しトークショーが行われました。救難員を志望したきっかけや、任務に際しての心構え、普段は中々聞く事の出来ない貴重な体験談を30分間にわたり披露しました。そのほか名古屋空港側においても「県営名古屋空港」「あいち航空ミュージアム」等で、秋の青空の下、空と触れ合うイベントが催されておりました。



## 警備犬譲渡会開催



11月21日(金)、小牧基地は警備犬4頭の譲渡会を開催しました。本譲渡会は、長年、国を守り続けてきた自衛隊の警備犬がその役目を終え、新たなご家族と出会うために開催されました。警備犬は、一般的なイメージとは違い、愛情深く、人懐っこい性格です。これまでハンドラー(隊員)から注がれた愛情と同じくらいたくさんの愛情を持って過ごして下さる家族を求めて、ホームページ及びSNSにて募集を行ったところ、関東から九州まで35組73名の方々に参加して頂くことができ、関心の高さが窺えました。譲渡会では、参加者と警備犬の触れ合いの様子により、相性の確認をさせて頂くとともに、参加者の希望を加味して、新しいご家族を選ばせて頂きました。4頭(マリオ、テルマ、カイザー、アミ)が新しいご家族の下で幸せに暮らすことを切に願っております。



## 防衛・基地モニター御前崎分屯基地研修



11月25日(火)、防衛・基地モニターの御前崎分屯基地研修を行いました。本研修は御前崎分屯基地において、第2警戒隊の研修を実施し、分屯基地と小牧基地との機能、役割の相違を理解して頂くために計画しました。モニターの皆様は初めて分屯基地であり、普段見慣れた小牧基地とは違い、コンパクトに集約された中にもそびえ立つレーダードーム及び巨大なアンテナ群に興味津々です。初めに行われた御前崎分屯基地の概要説明ではいつも以上に質問にも熱がこもっていました。その後は基地内の施設の説明を聞き、体験喫食後は基地外におけるドローン対処についての説明を受けました。今回の研修において、我が国の安全を確保するために非常に重要である警戒監視任務について、より理解を深めて頂くことができました。今後も航空自衛隊の部隊及び隊員に触れて頂ける機会設けて、より航空自衛隊及び小牧基地のことを知って頂ける様に企画して参ります。

